

県職員の参集訓練の実施結果について

本日、参集日時をブラインドとして実施した職員の参集訓練の結果は次のとおりです。
今後とも、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、災害対応力の強化に努めていきます。

平成26年度和歌山県職員参集訓練参集結果

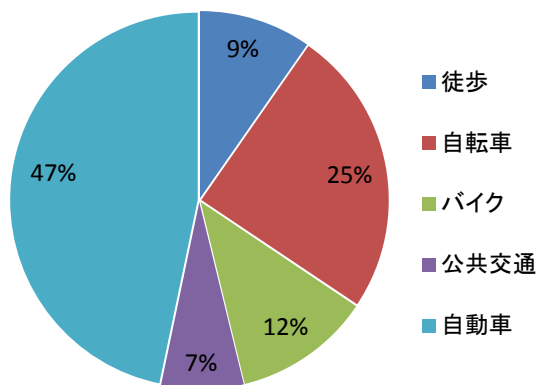
【参集結果】

<u>参集者数(全体)</u>	<u>2,873 名</u>
<u>対象職員総数(全体)</u>	<u>3,951 名</u>

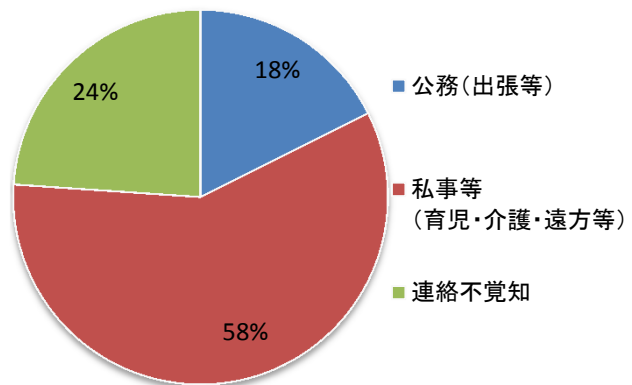
【時間別参集状況】

経過時間	参集者数	参集率
30分後	773 名	19.6 %
60分後	1,849 名	46.8 %
90分後	2,873 名	72.7 %

【参集方法】



【不参集理由】



訓練終了時点(発災90分後現在)で集計した速報値です。

(参考)

県職員の参集訓練の実施について（概要）

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、職員の災害対応への意識を高め、迅速な初動対応に資する職員の参集方法等の確認を行うなど、災害対応力の強化を図るため、全職員を対象に、参集日時をブラインドにして職員の参集訓練を、初めて実施する。

1 実施日時

平成27年1月14日（水） 午前6時40分

2 対象職員

知事以下災害対策本部員並びに知事部局(振興局その他出先機関を含む)、県議会事務局、人事委員会事務局、労働委員会事務局、監査委員事務局及び教育委員会事務局の全職員

3 訓練想定

平成27年1月14日午前6時40分、和歌山県で非常に強い揺れを感じる地震が発生し、和歌山県内では震度5強～震度7の揺れを観測した。

震源地は和歌山県南方沖で、地震の規模はマグニチュード8.7と推定される。

地震が発生し、県内で震度6弱以上を記録したことに伴い、和歌山県地域防災計画に基づき、県災害対策本部が設置され、全職員の動員配備を行うこととなった。

4 訓練概要

6:40 (発災0分後)	参集訓練開始 (※)
7:10 (発災30分後)	参集者数報告(速報) (発災40分後までに各課から危機管理局に報告)
7:40 (発災60分後)	災害対策本部会議開催(県庁南別館2階 災害対策本部室) [30分後現在の参集者数報告、本部員の参集方法の確認等]
8:10 (発災90分後)	職員参集状況報告(確報)・訓練終了

※ 発災15分前に、危機管理局から主管課等の担当者に参集訓練メールを送信し、発災時間に全職員にメール等で連絡を行う。併せて防災体制の関係職員(約800名)に対して発災時の自動参集メールを送信する。

5 参集場所及び参集手段

(1) 職員は、原則、各自の所属(職場)に参集する。

※ 職員は、所属(職場)に参集できない場合は、状況に応じて所属機関と密接な関連を有する最寄りの機関又は最寄りの出先機関に参集する。

※ 緊急防災要員(本庁)は県庁南別館3階総合統制室に、要員(支部)は各振興局に参集する。

※ 災害対策本部員は、発災1時間後までに災害対策本部室に参集する。

(2) 参集手段

原則、徒歩、自転車又はバイクによる。ただし、これらの手段によることができない職員は通常の通勤方法も可とする。